

令和7年2月10日、立川国際中等教育学校にて、講義を行いました。

「国際情勢認識と日本外交の展望」をテーマに、「外交青書」に記載の内容に沿いつつ、講演者の経験なども踏まえながら解説しました。



参加学生の感想

- 小国の体制が崩れることによって大国の支配が強まり、世界の分断につながるというのが予測できることから、日本を含む先進国が小国を支援しなければならないという話を聞き、納得しました。また、今の時代、武力だけでは強くなることはできず、サイバーセキュリティといった情報の分野に関しても身につける必要があるというのに興味を持ちました。今回の講義で、日本における外交の姿勢について知ることができまし、大国に対してだけでなく小国に対しての日本の向き合い方に関しても、日頃から知っておくべきだと感じました。
- 外務省や日本大使館の仕事の内容についてあまり知らなかったもので、海外の経済状況や日本への影響を調べたり、在留邦人に情報発信したりするなどのことをおこなっていると知れてよかった。ロシア・ウクライナやパレスチナ・イスラエルの問題や日本周辺での弾道ミサイルの発射など、世界には解決しなければいけない課題がたくさんあると感じた。
- 日本政府としての考え方を改めて知ることができたので良かったです。また、現地に進出する日本企業への支援もしていると聞き、面白いと感じました。最近各国の大使館や観光局等が Twitter などの SNS で広報活動をしていると思いますが、日本の SNS による広報活動についてもっと詳しく聞きたかったと感じました。
- 外交青書を実際に見てみたら写真などもあって分かりやすいと思いました。貴重なご講義をありがとうございました。
- 外務省のことを全然知らなかったもので貴重な体験でした。ありがとうございました。